

会計名		住吉小学校校舎増築事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	児童数増加に伴い教室が不足するため、増築棟を建設することで、教育環境の改善を図る。		主たる内容	3階建て普通教室9教室の増築棟及び渡り廊下を建設する。 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 1,410㎡				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	住吉小学校に通う小学生、教職員		事業期間	令和2年度 ~ 令和3年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
_____		・校舎増築工事（外装、内装）		（R2繰越分含む） ・校舎増築工事（内装、外構）		_____			
成果		住吉小学校の校舎増築工事を進めた。							
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		事業進捗率（%）			—	50.0	100.0	—	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	171,548	292,896	0	合計	292,895,990 円	
	財源	特定財源	0	18,651	272,071	0	需用費	4,501,750 円	
		一般財源	0	152,897	20,825	0	委託料	2,515,700 円	
	職員人件費 ②		0	1,195	984	0	工事請負費	281,704,700 円	
	総事業費（①+②）		0	172,743	293,880	0	備品購入費	4,173,840 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		公立学校施設整備費負担金（国）					
5年度以降の事業費見込		0		小学校債 前年度繰越金					

会計名			住吉小学校校舎増築事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	今後、児童数増え、教室数が不足することが予想される。増築棟を建設することで少人数教室や児童クラブとしても利用が可能となる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	既存の学校駐車場に増築棟を建設することで、解体費を抑えることができた。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設の増築であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	災害時における安全な避難場所の確保としての効果も認められる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
策定された実施計画に基づき、令和2年度から令和3年度にかけて建設工事を行った。その後、令和3年度中に外構工事を行った。					

会計名		富士松南小学校体育館改築事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	老朽化した富士松南小学校体育館の改築を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。		主たる内容	バリアフリースイレ、空調設備等を備えた体育館に改築する。 構造：鉄筋コンクリート造平屋建て 規模：延床面積 1,224㎡				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者			事業期間	令和3年度 ~ 令和6年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
						・基本実施設計業務委託		・プール解体工事 ・体育館改築工事	
成果		富士松南小学校の体育館改築工事の設計を進めた。							
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		事業進捗率（％）			—	—	10.0	30.0	100.0
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	17,380	342,470	合計	17,380,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	299,727	委託料	17,380,000 円	
		一般財源	0	0	17,380	42,743			
	職員人件費 ②		0	0	1,211	1,212			
	総事業費（①+②）		0	0	18,591	343,682			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			富士松南小学校体育館改築事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	富士松南小学校体育館は、他の小学校体育館と比較すると児童数に対して面積が狭く、授業や行事に支障を来していることから、教育環境の向上が図られる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	既存体育館を維持して、建設することから、学校行事等への影響が少なく、効率的である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	施設の改築であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	災害時における安全は避難場所の確保としての効果も認められる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
策定された実施計画に基づき、令和4年度から令和5年度にかけて建設工事を行う。その後、令和6年度まで外構工事を行う。					

会計名		住吉小学校擁壁改修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	擁壁及び法面の改修工事を行うことにより児童の安全を確保する。		主たる内容	住吉小学校東側及び南側の擁壁及び法面を改修する。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者				事業期間	令和2年度 ~ 令和6年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・実施設計業務委託		(R2繰越分) ・擁壁改修工事		・駐車場整備工事 (R3繰越分含む) ・擁壁改修工事			
成果		住吉小学校の擁壁改修工事を進めた。							
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		事業進捗率（%）			—	10.0	25.0	50.0	100.0
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	27,254	77,996	合計	27,253,700 円	
	財源	特定財源	0	0	27,254	47,336	工事請負費	26,924,000 円	
		一般財源	0	0	0	30,660	補償、補填及び賠償金	329,700 円	
	職員人件費 ②		0	0	984	985			
	総事業費（①+②）		0	0	28,238	78,981			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金（国）前年度繰越金					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			住吉小学校擁壁改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	平成30年度に住吉小学校の東側と南側の擁壁及び法面の点検を実施したところ、全体として健全度Ⅲ（4段階中下から2番目）であったため、安全性の確保の観点から必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	擁壁改修工事と同時に駐車場の整備工事を行うため、効率性的である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	市が管理する設備の工事であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	安全な教育環境の確保としての効果が認められる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
策定されて実施計画に基づき、令和2年度から令和6年度にかけて改修工事を行う。					

会計名		体育館空調設備整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	体育館に空調設備を設置することで、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。	主たる内容	小学校の体育館に空調設備を設置する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市内小学生及び教員		事業期間	令和2年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
				・基本設計業務委託 ※体育館設備整備事業にて実施		・実施設計業務委託		（R3繰越分） ・空調設備設置工事 亀城小学校他13校	
成果		学校と調整しながら、空調設備の設計業務委託を行うことができた。							
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		事業進捗率（％）			—	25.0	50.0	100.0	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	2,482	6,809	2,247,876	合計	6,809,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	2,150,672	委託料	6,809,000 円	
		一般財源	0	2,482	6,809	97,204			
	職員人件費 ②		0	597	1,363	1,364			
	総事業費（①+②）		0	3,079	8,172	2,249,240			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			<p style="text-align: center;">体育館空調設備整備事業</p>	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	体育館には空調設備がなく、授業等での使用時に熱中症の危険性がある。空調設備を設置することにより、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	一斉に空調設備を設置することにより、適正な能力の室外機を効率的に配置できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	施設における設備の整備であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	小学校の空調設備に向けての基本設計を実施することができた。空調設備設置には費用がかかる反面、暑さ対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
令和4年度に空調設備を設置するための工事を行う。					

会計名		ICT教育事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内LAN整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入		
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	ICT機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、児童の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	平成27年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
B 事業実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
	・電子黒板の運用		・電子黒板の運用 ・タブレット等の機器の導入 ・通信環境の整備		・電子黒板の運用 ・タブレット等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター、大型ディスプレイ等の購入		・タブレット等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理（R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定		
	成果	電子黒板の活用により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、児童の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。 児童1人1台分のタブレット端末の導入及び無線LAN整備を行うことができた。							
	課題	ICTを活用した学習活動の充実を図るため、優先的に整備すべきICT機器等の検討を進めていく必要がある。							
O 実施	指標名称（単位）			実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
	成果指標	校内LAN整備率（％）		—	47.1	81.0	84.0	100.0	
	指標								
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		4,165	234,510	236,073	498,327	合計	236,072,691円	
	財源	特定財源	0	37,127	21,239	265,448	役員費	7,185,280円	
		一般財源	4,165	197,383	214,834	232,879	委託料	103,468,801円	
	職員人件費②		193	560	606	606	使用料及び賃借料	105,571,992円	
	総事業費（①+②）		4,358	235,070	236,679	498,933	工事請負費	18,002,820円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
5年度以降の事業費見込		0		学校管理事業費寄附金					
						備品購入費	715,000円		
						負担金、補助及び交付金	1,128,798円		

会計名			ICT教育事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	総務係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	学校教育の情報化の推進に関する法律において定められている学校教育の情報化を推進するため、必要な環境整備を行う必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	学校教育の情報化を効率的に推進するため、各学校からの意見を集約しながら環境整備を行っている。また、環境整備に一定のコストがかかったが、市の財政負担を低減させるため、国等の補助金を積極的に活用している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	学校教育の情報化の推進は、市内の全ての学校で格差なく行われるものであり、学校の設置者である市が主体となって各学校の環境整備を実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	児童1人1台分のタブレット端末を導入できたことは、学校教育の情報化の推進につながり、施策への貢献度が高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
各学校から機器の運用方法の改善要望や新たな機器の導入の要望等があった場合、導入する機器や運用方法等を検討していく。					

会計名 一般会計			富士松中学校大規模改造事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、生徒の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和55年に建設された北舎の内装及び設備を改修する大規模改造工事を行う。 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 2,786㎡			
	位置づけ	関連計画 根拠法令							
	対象者	富士松中学校の生徒及び教員			事業期間	平成26年度～令和3年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		_____		(R1繰越分) ・北舎大規模改造工事(I期) (内装・外装)		・北舎大規模改造工事(II期) (内装・外装)		_____	
		成果	設備等に不具合を起こしていた南舎、北舎の機能面を回復することができた。						
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標	事業進捗率（%）			—	50.0	100.0	—	—	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		0	283,889	144,369	0	合計	144,369,407円	
	財源	特定財源	0	283,889	80,300	0	工事請負費	144,369,407円	
		一般財源	0	0	64,069	0			
	職員人件費②		0	1,195	908	0			
	総事業費（①+②）		0	285,084	145,277	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		中学校債 公共施設維持保全基金繰入金					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名			富士松中学校大規模改造事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	築後50年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ生徒の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより生徒が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わなかったが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	遅滞なく富士松中学校南舎の大規模改造工事及び北舎の大規模改造工事の設計を行うことができた。大規模改造は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
	平成30年度に南舎の大規模改造工事が完了するとともに北舎の大規模改造工事の設計を行った。令和2年度から令和3年度にかけて北舎の大規模改造工事を行った。				

会計名 一般会計			ICT教育事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	総務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	ICT機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。				主たる内容	○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の借上 ○校内LAN整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	令和2年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		・タブレット等の機器の導入 ・通信環境の整備		・タブレット等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター、大型ディスプレイ等の購入		・タブレット等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 （R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定				
成果		生徒1人1台分のタブレット端末の導入及び普通教室の無線LAN整備を行うことができた。								
課題		ICTを活用した学習活動の充実を図るため、優先的に整備すべきICT機器等の検討を進めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		校内LAN整備率（％）			—	39.5	81.0	86.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト V		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費①		0	103,161	108,399	238,074	合計	108,398,994円		
	財源	特定財源	0	16,725	13,677	129,552	役務費	2,874,110円		
		一般財源	0	86,436	94,722	108,522	委託料	41,654,199円		
	職員人件費②		0	560	606	606	使用料及び賃借料	49,466,448円		
	総事業費（①+②）		0	103,721	109,005	238,680	工事請負費	13,303,180円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	3年度特定財源名称					
3年度までの累積事業費		0	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金							
5年度以降の事業費見込		0	学校管理事業費寄附金							
						備品購入費	285,000円			
						負担金、補助及び交付金	816,057円			

会計名			ICT教育事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	総務係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	学校教育の情報化の推進に関する法律において定められている学校教育の情報化を推進するため、必要な環境整備を行う必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	学校教育の情報化を効率的に推進するため、各学校からの意見を集約しながら環境整備を行っている。また、環境整備に一定のコストがかかったが、市の財政負担を低減させるため、国等の補助金を積極的に活用している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	学校教育の情報化の推進は、市内の全ての学校で格差なく行われるものであり、学校の設置者である市が主体となって各学校の環境整備を実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	生徒1人1台分のタブレット端末を導入できたことは、学校教育の情報化の推進につながり、施策への貢献度が高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
各学校から機器の運用方法の改善要望や新たな機器の導入の要望等があった場合、導入する機器や運用方法等を検討していく。					

会計名		委員研修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図ることで教育委員会運営の活性化を図る。			主たる内容	○教育委員会委員研修旅費			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	教育委員及び教育長			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
委員研修を行った。 (10/30 おおぶ文化交流の社 図書館視察)		新型コロナウイルス感染症の 拡大防止により委員研修を中 止した。		新型コロナウイルス感染症の 拡大防止により委員研修を中 止した。		委員研修を行う。			
成果		教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図った。							
課題		教育委員視察は有意義な事業として教育委員の資質向上、教育委員会の活性化に役立っているが、限定旅費となっているので金額により視察先が限定され、視察の計画を立てるに当たり苦慮している。例えば、教年に1回というような頻度であっても、視察先旅費相当分の予算が確保できれば、より有効的な委員研修の実施が可能となる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		元年度 (決算)	2年度 (決算)	3年度 (決算)	4年度 (予算)	3年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3	0	0	303	合計 0 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	3	0	0	303			
	職員人件費 ②		963	485	492	492			
	総事業費 (①+②)		966	485	492	795			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			小学校管理事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	2	1					担当係	総務係	
								施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の円滑な管理運営を行う。			主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育遊具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料 ○土地借上料			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費	
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。							
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取り組みを検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		160,436	166,836	182,652	206,277	合計	182,651,967 円	
	財源	特定財源	4,712	4,642	5,287	6,466	需用費	102,857,343 円	
		一般財源	155,724	162,194	177,365	199,811	役務費	10,407,862 円	
	職員人件費 ②		1,887	2,203	1,779	1,780	委託料	60,767,790 円	
	総事業費（①+②）		162,323	169,039	184,431	208,057	使用料及び賃借料	8,618,972 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
5年度以降の事業費見込		0		資源売却収入 電話料実費徴収金					

会計名		校舎等改修事業				担当部	教育部			
一般会計						担当課	教育総務課			
款	項					目	担当係	施設係		
10	2					1				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の老朽化した校舎、体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。		主たる内容	小学校の校舎・体育館等を改修する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市公共施設維持保全計画							
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		体育館の外壁改修を行った。【亀城・衣浦・平成小学校】 校舎の外壁改修を行った。【平成・富士松南・朝日小学校】 体育館及び校舎の屋上防水改修を行った。【東刈谷小学校】		体育館の外壁改修を行った。【朝日小学校】 校舎の外壁改修を行った。【富士松北・東刈谷・朝日小学校】 校舎の屋上防水改修を行った。【亀城・富士松南小学校】		校舎の外壁改修を行った。【住吉・東刈谷小学校】		教室改修工事の設計業務委託を行う。【亀城小学校】		
成果		老朽化した校舎等の機能回復をすることができた。								
課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に改修を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度			
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		271,543	161,872	65,447	3,400	合計	65,447,470 円		
	財源	特定財源	159,090	161,872	65,447	0	工事請負費	65,447,470 円		
		一般財源	112,453	0	0	3,400				
	職員人件費 ②		1,848	1,867	757	379				
	総事業費（①+②）		273,391	163,739	66,204	3,779				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
		3年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 前年度繰越金				
5年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			校舎等補修事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	2	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の校舎・体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	小学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		プールろ過装置の修繕を行った。【かりがね・富士松東小学校】 プールの防水修繕を行った。【亀城・朝日小学校】 アスファルト舗装修繕を行った。【富士松北・朝日小学校】		プールろ過装置の修繕を行った。【亀城・富士松北小学校】 体育遊具の修繕を行った。【亀城・小高原・平成・富士松北・東刈谷小学校】		プールろ過装置の修繕を行った。【日高・衣浦・住吉・平成・小垣江・小垣江東・朝日小学校】 体育遊具等の修繕を行った。【富士松北・富士松南・東刈谷・平成小学校】		プールろ過装置の修繕を行う。【亀城・かりがね・富士松東小学校】 体育遊具の修繕を行う。【亀城・小高原・富士松東・朝日小学校】 普通教室のロッカーの修繕を行う。【平成・朝日小学校】	
成果		修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。							
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。							
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値	
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度		
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		11,796	7,187	6,965	7,600	合計	6,964,760 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	6,964,760 円	
		一般財源	11,796	7,187	6,965	7,600			
	職員人件費 ②		1,155	971	984	985			
	総事業費（①+②）		12,951	8,158	7,949	8,585			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			富士松東小学校大規模改造事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	2	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適應させるために大規模な改修を行い、生徒の教育環境の改善を図る。		主たる内容	昭和56年に建設された中舎及び昭和58年に建設された南舎の大規模改造に向けた設計を行う。 昭和56年に建設された北舎の大規模改造工事を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	富士松東小学校の生徒及び教員	事業期間	令和3年度 ~ 令和5年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
						・大規模改造工事設計（南舎） ・大規模改造工事設計（北舎） ・中舎		・大規模改造工事（南舎） ・大規模改造工事設計（北舎） ・中舎	
成果		老朽化している南舎の大規模改造工事の設計ができた。							
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちの教育と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標		工事進捗率（％）	元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標		—	—	—	33.3	100.0			
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	990	723,860	合計	990,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	694,433	委託料	990,000 円	
		一般財源	0	0	990	29,427			
	職員人件費 ②		0	0	908	909			
	総事業費（①+②）		0	0	1,898	724,769			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		屋外施設整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。	主たる内容	小学校の屋外施設の老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の舗装改修等を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・校内舗装改修工事（かりがね小学校）		・駐車場改修工事（朝日小学校） ・遊具改修工事（かりがね小学校） ・防球ネット改修工事（日高小学校） ・擁壁改修工事設計業務委託（住吉小学校） ・昇降口改修工事（亀城小学校）		・駐車場等改修工事（富士松北小学校） ・キックバン撤去工事（亀城小他9校） ・プール解体設計業務委託（住吉小学校）		・駐車場等改修工事（小垣江東小学校） ・大型遊具改修工事（平成小学校） ・キックバン撤去工事（亀城小他4校） ・プール撤去工事（住吉小学校） ・石碑撤去工事（富士松北小学校）	
成果		学校からの要望や現地調査を重ね、危険箇所について整備を進めることができた。							
課題		屋外施設については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,795	38,445	27,790	85,780	合計	27,789,850 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,846,250 円	
		一般財源	3,795	38,445	27,790	85,780	工事請負費	24,943,600 円	
	職員人件費 ②		847	523	908	909			
	総事業費（①+②）		4,642	38,968	28,698	86,689			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		設備等改修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい小学校の設備の改修を行う。		
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		校舎の便所改修を行った。【亀城小学校】		校舎の便所改修を行った。【富士松北小学校】		下水道接続工事を行った。【富士松北小学校】		校長室等の空調設備改修工事を行う。【平成・富士松北・小垣江小学校】	
体育館の照明の改修を行った。【日高・富士松東・双葉小学校】		体育館の照明の改修を行った。【衣浦・かりがね・小垣江東・朝日小学校】		体育館放送設備改修工事を行った。【平成小学校】					
運動場の放送設備改修を行った。【住吉小学校】		エレベーター改修を行った。【亀城・住吉小学校】		体育館の照明改修工事を行った。【小高原・住吉・小垣江小学校】					
成果		学校設備の取替が必要なものは順次更新を行った。							
課題		設備関係については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった時に必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		97,165	199,129	90,994	12,236	合計	90,993,646 円	
	財源	特定財源	70,090	155,559	32,490	12,236	工事請負費	88,975,656 円	
		一般財源	27,075	43,570	58,504	0	負担金、補助及び交付金	2,017,990 円	
	職員人件費 ②		1,386	821	1,060	0			
	総事業費（①+②）		98,551	199,950	92,054	12,236			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		前年度繰越金			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		設備等補修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。		主たる内容	小学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】		体育館舞台装置の修繕を行った。【亀城・かりがね・平成・朝日・衣浦・富士南・富士北・小垣江・双葉・東刈谷小学校】		消防設備の修繕・消火器の取替を行う。【全小学校】	
体育館舞台装置の修繕を行った。【小高原・日高・住吉・小垣江東・平成・朝日小学校】		体育館舞台装置の修繕を行った。【小高原・日高・平成・小垣江東・富士松東・朝日小学校】		ワイヤレスマイクの修繕を行った。【亀城・小高原・日高・衣浦・住吉・かりがね・平成・富士南・富士東・小垣江・小垣江東・双葉・東刈谷・朝日小学校】		体育館舞台装置の修繕を行う。【亀城・衣浦・住吉・かりがね・平成・富士南・富士北・小垣江・双葉・東刈谷・朝日小学校】			
成果		毎年の点検の結果を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。							
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		6,703	7,403	5,580	6,650	合計	5,580,190 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	5,580,190 円	
		一般財源	6,703	7,403	5,580	6,650			
	職員人件費 ②		1,155	971	984	985			
	総事業費（①+②）		7,858	8,374	6,564	7,635			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			コンピュータ教育事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	教育総務課			
10	2	1					担当係	総務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	教育用コンピュータ等の維持管理を行い、児童への一貫した情報教育をすることにより、授業の理解度を高め、情報活用能力を育成する。	主たる内容	○コンピュータ教育用パソコン等借上料							
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	平成10年度～						
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画			
		・コンピュータ教室の活用 ・機器等保守点検		・コンピュータ教室の活用 ・機器等保守点検		_____		_____			
成果		コンピュータ教室の機器等の管理運用を適正に行うことで、児童の授業の理解度を高め、情報活用能力の育成を図ることができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		63,445	63,400	69,432	0	合計 69,432,267 円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	使用料及び賃借料 69,432,267 円				
		一般財源	63,445	63,400	69,432	0					
	職員人件費 ②		578	261	189	0					
	総事業費（①+②）		64,023	63,661	69,621	0					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称					
		3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			図書充実事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	教育総務課			
10	2	1					担当係	総務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	教育内容の充実								
	目的	学校図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより児童の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、児童の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○図書システム保守管理費 ○図書システム開発委託料 ○図書システム機器の借上料 ○書架等備品の購入費				
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画			
図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(4,681冊)また、図書システムの管理及び更新を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(5,737冊)また、図書システムの管理及び更新を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(4,558冊)また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。また、図書システムの管理を行う。					
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。									
課題		「学校図書館図書標準」は全15校において基準をクリアしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		20,482	15,082	15,037	15,237	合計	15,037,121 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,974,461 円			
		一般財源	20,482	15,082	15,037	15,237	委託料	2,453,000 円			
	職員人件費 ②		347	411	341	341	使用料及び賃借料	4,033,260 円			
	総事業費（①+②）		20,829	15,493	15,378	15,578	備品購入費	576,400 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称					
		3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			パソコン管理運用事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	2	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	指導用・管理用・図書室用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。 パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。	主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用及び更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新	
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。							
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取り組みを進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		68,689	121,681	102,357	95,892	合計	102,356,760 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,365,500 円	
		一般財源	68,689	121,681	102,357	95,892	役務費	3,687,750 円	
	職員人件費 ②		578	597	568	568	委託料	31,083,846 円	
	総事業費（①+②）		69,267	122,278	102,925	96,460	使用料及び賃借料	59,477,664 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0							
5年度以降の事業費見込		0							
						備品購入費	5,742,000 円		

会計名		一般教材整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	授業等で使う教材を購入し、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。			主たる内容	○児童用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○部活用物品の購入費			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入する。			
成果		児童用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		53,397	53,113	54,369	55,781	合計	54,368,693 円	
	財源	特定財源	0	0	95	0	需用費	43,323,041 円	
		一般財源	53,397	53,113	54,274	55,781	備品購入費	11,045,652 円	
	職員人件費 ②		4,236	1,157	416	417			
	総事業費（①+②）		57,633	54,270	54,785	56,198			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		学校管理事業費寄附金			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			中学校管理事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係	総務係	
								施設係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の円滑な管理運営を行う。		主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育器具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費	
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。							
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取り組みを検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		86,375	84,502	92,393	100,519	合計	92,392,746 円	
	財源	特定財源	772	723	1,418	813	需用費	56,479,382 円	
		一般財源	85,603	83,779	90,975	99,706	役務費	5,349,713 円	
	職員人件費 ②		1,579	1,829	1,476	1,477	委託料	27,526,765 円	
	総事業費（①+②）		87,954	86,331	93,869	101,996	使用料及び賃借料	3,036,886 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校屋外照明施設利用実費徴収金			
5年度以降の事業費見込		0		資源売却収入					

会計名 一般会計			校舎等改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の老朽化した校舎・体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。			主たる内容	中学校の校舎・体育館等を改修する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
体育館の外壁・屋上防水改修を行った。【刈谷南中学校】校舎の外壁改修を行った。【朝日中学校】		体育館の外壁・屋上防水改修を行った。【朝日中学校】柔剣道場の外壁改修を行った。【富士松・依佐美中学校】弓道場の床改修を行った。【依佐美中学校】多目的ホールの床改修を行った。【富士松中学校】		体育館の換気口改修工事を行った。【刈谷南・刈谷東中学校】プールの防水改修工事を行った【雁が音中学校】		_____				
成果		各中学校の校舎等を計画的に改修することができた。								
課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		168,308	45,685	21,308	0	合計	21,308,100 円		
	財源	特定財源	136,748	43,193	0	0	工事請負費	21,308,100 円		
		一般財源	31,560	2,492	21,308	0				
	職員人件費 ②		1,232	672	227	0				
	総事業費（①+②）		169,540	46,357	21,535	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			校舎等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の校舎・体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	中学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		プールの防水修繕を行った。 【依佐美・朝日中学校】 廊下床の修繕を行った。 【朝日中学校】 通路屋根の修繕を行った。 【依佐美中学校】		外部階段手摺修繕を行った。 【富士松中学校】 プールろ過装置の修繕を行った。 【富士松中学校】 体育館の漏水修繕を行った。 【依佐美中学校】 野球バックネットの塗装修繕を行った。 【朝日中学校】		配膳室フェンス修繕を行った。 【刈谷東中学校】 プール防水修繕を行った。 【雁が音中学校】 放送室屋上防水修繕を行った。 【刈谷南中学校】 バスケットゴール修繕を行った。 【刈谷東中学校】		防球ネット修繕を行う。 【全校】 校舎浄化槽修繕を行う。 【富士松中学校】 プールろ過装置修繕を行う。 【雁が音中学校】		
成果		修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		7,630	9,430	5,191	7,600	合計	5,191,450 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	5,191,450 円		
		一般財源	7,630	9,430	5,191	7,600				
	職員人件費 ②		770	672	681	682				
	総事業費（①+②）		8,400	10,102	5,872	8,282				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			雁が音中学校大規模改造事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、生徒の教育環境の改善を図る。		主たる内容	昭和56年に建設された南舎の大規模改造に向けた設計を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		—		—		・南舎大規模改造工事設計		—	
成果									
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		進捗率（％）			—	—	100.0	—	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	13,750	0	合計	13,750,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	13,750,000 円	
		一般財源	0	0	13,750	0			
	職員人件費 ②		0	0	908	0			
	総事業費（①+②）		0	0	14,658	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		依佐美中学校大規模改造事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	3					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、生徒の教育環境の改善を図る。		主たる内容	昭和55年に建設された南舎の内外装及び設備を改修する大規模改造工事を行う。 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 2,057㎡				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	依佐美中学校の生徒及び教員		事業期間	平成22年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		—		・実施設計業務委託		(R2繰越分) ・南舎大規模改造工事 (内装・外装)		—	
成果		学校と調整を進めながら南舎の大規模改造工事の設計業務を進めることができた。							
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちとの教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標	事業進捗率（％）		—	25.0	100.0	—	—		
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	990	243,740	0	合計	243,740,200 円	
	財源	特定財源	0	0	243,740	0	工事請負費	243,740,200 円	
		一般財源	0	990	0	0			
	職員人件費 ②		0	896	908	0			
	総事業費（①+②）		0	1,886	244,648	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 中学校債 前年度繰越金					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	中学校の屋外施設の老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の改修を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
プールのフェンス改修を行った。【雁が音中学校】器具倉庫の設置を行った。【刈谷東中学校】屋外時計改修工事を行った。【朝日中学校】		屋外時計の設置を行った。【刈谷南中学校】		キックパンの撤去を行った。【刈谷南・刈谷東・雁が音中学校】		キックパンの撤去を行う。【富士松・依佐美・朝日中学校】				
成果		学校からの要望や現地調査を重ね、危険箇所について整備を進めることができた。								
課題		屋外施設関係については、大規模改修事業のような改修を行う計画を策定していないため、必要なときに必要な箇所を個々に対応している。そのため、学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		7,867	435	1,994	3,190	合計		1,993,750 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		299,750 円	
		一般財源	7,867	435	1,994	3,190	工事請負費		1,694,000 円	
	職員人件費 ②		308	224	227	227				
	総事業費（①+②）		8,175	659	2,221	3,417				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
		3年度までの累積事業費		0						
5年度以降の事業費見込		0								

会計名		設備等改修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	3	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい中学校の設備の改修を行う。		
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		体育館の照明改修を行った。【刈谷南・富士松中学校】 北舎・南舎の便所改修を行った。【朝日中学校】		体育館の照明改修を行った。【雁が音・依佐美中学校】 3教室のスピーカーの改修を行った。【刈谷南中学校】 中舎の便所改修を行った。【朝日中学校】		屋外排水管の改修を行った。【雁が音中学校】 下水道の接続を行った。【依佐美中学校】 エレベーター改修工事業務委託を行った【朝日中学校】		エレベーター改修工事を行う。【朝日中学校】	
成果		各中学校の設備等を計画的に改修することができた。							
課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			元年度	2年度	3年度	4年度	6年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		121,770	86,136	22,118	35,838	合計	22,118,468 円	
	財源	特定財源	109,108	75,286	0	35,838	委託料	1,155,000 円	
		一般財源	12,662	10,850	22,118	0	工事請負費	18,127,868 円	
	職員人件費 ②		1,155	672	606	0	負担金、補助及び交付金	2,835,600 円	
	総事業費（①+②）		122,925	86,808	22,724	35,838			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			設備等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1	担当係	施設係						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	中学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画		
		消防設備の修繕を行った。 【全中学校】 ガスメーターの取替を行った。 【富士松中学校】 便器取替の修繕を行った。 【雁が音中学校】 体育館の舞台装置修繕を行った。 【刈谷南・雁が音・依佐美・朝日中学校】		ガスメーター取替を行った。 【富士松中学校】 給水バルブの修繕を行った。 【富士松中学校】 消防設備の修繕を行った。 【全中学校】		プール給湯器の取替を行った。 【雁が音中学校】 体育館舞台装置修繕を行った。 【刈谷南・刈谷東・雁が音・依佐美中学校】 消防設備の修繕を行った。 【全中学校】		ガス自動切替調節器の取替を行う。 【富士松中学校】 体育館舞台装置修繕を行う。 【刈谷南・刈谷東・雁が音・依佐美・朝日中学校】 消防設備の修繕を行う。 【刈谷南・刈谷東・雁が音・依佐美・朝日中学校】		
成果		毎年の点検の結果を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		5,368	3,578	4,429	4,750	合計	4,428,600 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,428,600 円		
		一般財源	5,368	3,578	4,429	4,750				
	職員人件費 ②		770	672	681	682				
	総事業費（①+②）		6,138	4,250	5,110	5,432				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称				
3年度までの累積事業費		0								
5年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			コンピュータ教育事業				担当部	教育部			
款	項	目					担当課	教育総務課			
10	3	1					担当係	総務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	教育用コンピュータ等の維持管理を行い、生徒への一貫した情報教育をすることにより、授業の理解度を高め、情報活用能力を育成する。			主たる内容	○コンピュータ教育用パソコン等借上料					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画			
		・コンピュータ教室の活用 ・機器等保守点検		・コンピュータ教室の活用 ・機器等保守点検		_____		_____			
成果		コンピュータ教室の機器等の管理運用を適正に行うことで、生徒の授業の理解度を高め、情報活用能力の育成を図ることができた。									
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳			
	事業費 ①		27,724	27,768	27,773	0	合計 27,772,917 円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	使用料及び賃借料 27,772,917 円				
		一般財源	27,724	27,768	27,773	0					
	職員人件費 ②		578	635	568	0					
	総事業費（①+②）		28,302	28,403	28,341	0					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称					
3年度までの累積事業費		0									
5年度以降の事業費見込		0									

会計名		図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	3					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○図書の購入費 ○書架等備品の購入費		
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	学校図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより生徒の読書指導に役立てる。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		図書の購入、入れ替えを行った。(4,957冊)		図書の購入、入れ替えを行った。(5,259冊)		図書の購入、入れ替えを行った。(4,435冊)		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。	
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。							
課題		「学校図書館図書標準」は全6校において基準をクリアしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		9,376	9,599	8,660	9,150	合計	8,660,202 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	8,298,302 円	
		一般財源	9,376	9,599	8,660	9,150	備品購入費	361,900 円	
	職員人件費 ②		270	336	265	265			
	総事業費（①+②）		9,646	9,935	8,925	9,415			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			パソコン管理運用事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。	主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市内中学生及び教員		事業期間	平成13年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用及び更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新	
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。							
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取り組みを進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		31,573	39,543	44,132	38,293	合計	44,131,502 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,205,212 円	
		一般財源	31,573	39,543	44,132	38,293	役務費	1,475,100 円	
	職員人件費 ②		578	597	568	568	委託料	13,106,734 円	
	総事業費（①+②）		32,151	40,140	44,700	38,861	使用料及び賃借料	22,160,421 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0					
5年度以降の事業費見込		0							
						備品購入費	6,184,035 円		

会計名 一般会計			一般教材整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	2			担当係	総務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	授業等で使う教材を購入し、教育活動の充実を図る。			主たる内容	○生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○部活用物品の購入費			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入する。	
成果		生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳		
	事業費 ①		52,002	50,528	51,062	56,370	合計	51,062,031 円	
	財源	特定財源	0	0	47	0	需用費	38,711,496 円	
		一般財源	52,002	50,528	51,015	56,370	備品購入費	12,350,535 円	
	職員人件費 ②		655	1,008	644	644			
	総事業費（①+②）		52,657	51,536	51,706	57,014			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		学校管理事業費寄附金			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			特別支援学校管理事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	4	1					担当係	総務係	
								施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	特別支援学校の円滑な管理運営を行う。		主たる内容	○光熱水費（電気・ガス・水道） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○委託料（清掃・設備保守管理） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費	
成果		特別支援学校の円滑な管理運営が図れた。							
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取り組みを検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		11,088	11,032	12,357	13,120	合計	12,356,968 円	
	財源	特定財源	3,909	3,488	4,023	4,526	需用費	4,829,435 円	
		一般財源	7,179	7,544	8,334	8,594	役務費	519,688 円	
	職員人件費 ②		193	224	189	189	委託料	6,705,276 円	
	総事業費（①+②）		11,281	11,256	12,546	13,309	使用料及び賃借料	302,569 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
3年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金					
5年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			ICT教育事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	4	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	ICT機器等の整備を推進し、タブレット端末を活用した授業環境づくりを行い、児童生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。				主たる内容	○タブレット端末の環境設定 ○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末の借上		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	令和2年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		・タブレット機器の導入 ・周辺機器の整備		・タブレット機器の運用		・タブレット機器の運用			
成果		生徒児童1人1台分のタブレット端末を導入することができた。							
課題		ICTを活用した学習活動の充実を図るため、優先的に整備すべきICT機器等の検討を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標		校内LAN整備率（％）			—	10.0	48.0	48.0	100.0
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費①		0	1,406	1,195	1,101	合計 1,194,998 円		
	財源	特定財源	0	1,029	389	379	委託料 968,000 円		
		一般財源	0	377	806	722	使用料及び賃借料 221,916 円		
	職員人件費②		0	560	606	606	負担金、補助及び交付金 5,082 円		
	総事業費（①+②）		0	1,966	1,801	1,707			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	4					1			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	学校図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち、図書を継続的に更新することにより生徒の読書指導に役立てる。	主たる内容	○図書の購入費					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
		図書の購入を、継続的に行った。（44冊）		図書の購入を、継続的に行った。（65冊）		図書の購入を、継続的に行った。（53冊）		図書の購入を、継続的に行う。	
成果		特別支援教育用の図書を整備することで、教育環境の向上を図ることができた。							
課題		生徒児童のニーズに応じた図書の選定を行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		54	55	52	53	合計	52,013 円	
	財源	特定財源	2	17	17	18	需用費	52,013 円	
		一般財源	52	38	35	35			
	職員人件費 ②		270	299	265	265			
	総事業費（①+②）		324	354	317	318			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		パソコン管理運用事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	4					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	指導用・管理用のパソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。		主たる内容	○消耗品費 ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン、周辺機器等の借上料				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D O 実施 V	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
・指導用パソコンの運用		・指導用パソコンの運用及び更新		・指導用パソコンの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・ネットワーク機器等の更新			
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		3,920	5,555	5,365	6,138	合計	5,364,949 円	
	財源	特定財源	1,382	1,756	1,715	2,114	需用費	94,940 円	
		一般財源	2,538	3,799	3,650	4,024	委託料	1,955,520 円	
	職員人件費 ②		193	224	189	189	使用料及び賃借料	3,314,489 円	
	総事業費（①+②）		4,113	5,779	5,554	6,327			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金			
5年度以降の事業費見込		0							

会計名		一般教材整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	総務係	
10	4	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	授業等で使う教材を購入し、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。			主たる内容	○児童・生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○学校新聞等の印刷製本費			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	元年度実績		2年度実績		3年度実績		4年度計画	
児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入する。			
成果		児童・生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				元年度	2年度	3年度	4年度	6年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		元年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）	3年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,127	1,142	1,205	1,247	合計	1,205,110 円	
	財源	特定財源	397	361	430	430	需用費	875,330 円	
		一般財源	730	781	775	817	備品購入費	329,780 円	
	職員人件費 ②		193	261	189	189			
	総事業費（①+②）		1,320	1,403	1,394	1,436			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		3年度特定財源名称			
		3年度までの累積事業費		0		学校管理事業費寄附金 特別支援学校教育推進事業費 負担金			
5年度以降の事業費見込		0							